

この広生を「持参の見学者様」に
アマン券30000円
プレゼント
先着10組様

人の暮らし方で地球は変わる…あなたはどうか生きますか？

人は自然の一部

洪沢寿一氏

家を機能で選ぶのではなく
自然の理法に適った
「幸せになる」家・見学会

5つの
見学予約
特典

- ① 子供キャンプ限定5組
- ② 無農薬 **新米** 1.5K
- ③ ウサギの運動会
- ④ トランポリン競争

⑤  株式会社 **アサノガッコ**

お弁当1日5食限定

2024
 9.14 sat 15 sun 16 mon
 21 sat 22 sun 23 mon
 ☎ 0120-512-515



100年続く住宅展示場

もくもく村

☎ 0120-512-515

もくもく村 検索

〒292-0501 千葉県君津市山滝野 1309-3
TEL: 0439-50-7780
9:00~18:00<定休日水曜>

世界で一番自然に近い家

○無添加住宅®

眠れる家

脳をリラックスさせる ⑥ 大要素

① 音

炭化コルクやしっくい、無垢材は多孔質な素材です。その小さな穴に音を取り込み、音を吸収し、睡眠環境に影響をおよぼす騒音と反響を軽減します。また、人の耳には聞こえない「超高周波」を適度に通すため、脳にアルファ波が発生し、精神的にもリラックス効果が得られるのです。

部位	周波数					
	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz
無垢材 フローリング	0.10	0.10	0.10	0.07	0.06	0.07
漆喰壁 18mm	0.01	0.01	0.06	0.08	0.04	0.06
プラスター仕上 コンクリート壁	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.03
ビニル仕上 コンクリート壁	0.01	0.01	0.02	0.02	0.03	0.03

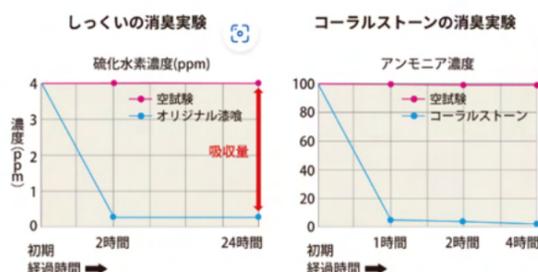
内装材の吸音率 (出典: 木材工業ハンドブック)



超高周波
(20,000Hz以上)
α波が発生し、精神的に安定。リラックス効果。

② 匂い

人に不快な印象を与えるトイレやゴミ、人の生活臭、ペットなどの様々な臭い。多孔質であるしっくいや石材には、こうした不快な臭いを吸着浄化する優れた機能があります。さらに天然木材の匂いは脳と自律神経の活動を鎮静化し、リラックスした状態を作ります。

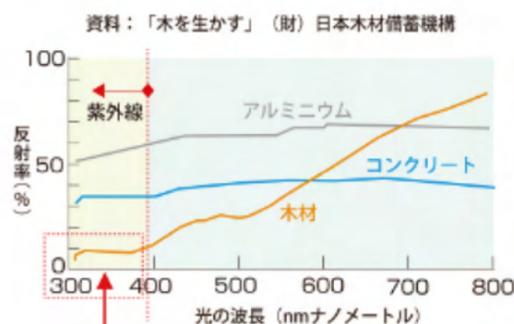


しっくいの消臭実験
試験委託機関/一般社団法人ボーゲン品質評価機構
■無添加住宅しっくいを5LスマートバックPAIにセットし、一定濃度の硫化水素を封入し各時間後の濃度を測定した。
※硫化水素: 糞尿・生ごみ・野菜や卵の腐敗臭

コーラルストーン消臭実験
試験委託機関/園住化分析センター
■コーラルストーンを5Lドラム缶の内部に入れ、一定濃度のアンモニア含有空気を封入し、各時間後の濃度を測定した。
※アンモニア: 汗臭、加齢臭、タバコ臭、排泄臭

③ 視覚

木材は、紫外線をよく吸収するため、木材から反射する光にはほとんど紫外線が含まれていません。そのため目に与える刺激が小さく、ストレスを感じずに済みます。漆喰は反射率が高いため、少しの照明でも十分な明かりを確保でき、目に対する刺激をやわらげます。しっくい表面の凹凸に光があたると、陰影ができリラックス効果をさらに高めます。



反射率が低い
つまり、木は紫外線を吸収しやすい



④ 温度

炭化コルクや無垢材は熱容量の高い材料です。炭化コルクの熱容量の高さに、漆喰の日射反射率の高さを掛け合わせると、夏場は外気温による室温の温度上昇を防止することができます。冬は、薪ストーブなど輻射熱を利用した暖房で温めると、熱容量が大きい材料、熱をたくさん蓄え、暖房を切ったあとも入眠に必要な快適な温度を保ってくれます。



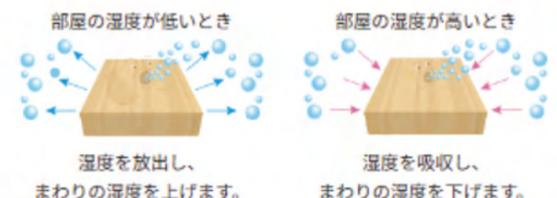
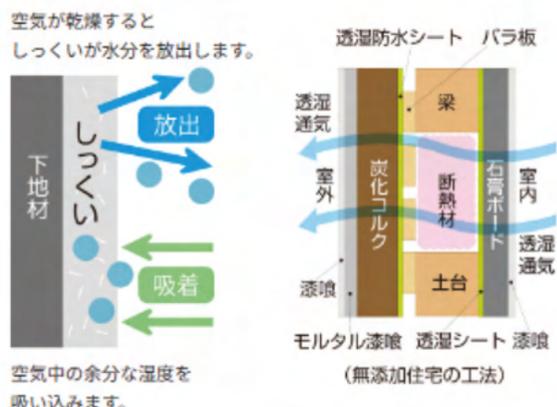
無添加住宅のサーモグラフィー画像。
しっくい壁の温度は低く、木部は高い。

熱容量とは

その物質の温度を1℃上げるのに必要なエネルギーのことを指します。つまり、熱容量が高いということは、温度が上がりにくいということです。

⑤ 湿度

無添加住宅の壁は全て透湿性のある材料でできています。実験では、家全体で結露を抑制するということが実証されています。また、漆喰、無垢材、炭化コルク等は、それぞれに優れた吸湿・放湿性があります。湿度を適度に調節することで、結露を抑え梅雨時でもジメジメしない快適な室内空間(良質な睡眠環境)を実現します。



透湿材のみを使用することで結露を抑制

⑥ 空気

室内の空気質と脳のリラックスの関係については、千葉大学が行った研究があります。空気中の化学物質の濃度が低い部屋ではリラックスが出来て快適と感じ、その数値は濃度の高い部屋の1.2倍。また、α波の増加割合が1.6倍。結果、室内空気中の化学物質の濃度が低い方が、リラックスする人が多かったという結論に至っています。良い空気と良質な睡眠には関係があるのです。



無添加住宅の測定結果と国の基準値の比較表

空気中の化学物質	無添加住宅	厚生労働省が定める基準値
トルエン	3	260
エチルベンゼン	1	3800
スチレン	0.2未満	220
キシレン	0.2未満	200
p-ジクロロベンゼン	0.4未満	240
テトラデカン	0.1未満	330

(単位: µg/m³)

※調査場所: 無添加住宅平沼橋展示場